

総務常任委員会懇談会報告書

1 開催日時

令和6年11月7日（木） 午前10時

2 会場

八千代市役所4階 第2委員会室

3 テーマ

八千代市自治会連合会の活動について

4 出席者

(1) 八千代市自治会連合会

会長1名、副会長4名、幹事1名

(2) 八千代市議会総務常任委員会

委員長	嵐 芳 隆	副委員長	塚 本 路 明
委員	大 塚 裕 介	委員	末 永 隆
委員	飛知和 真理子	委員	堀 口 明 子
委員	三 田 登		

5 開催趣旨

八千代市自治会連合会は、市内に252（令和6年4月1日現在）ある自治会の連合組織であり、各地域のコミュニティーの推進や地域の諸課題の解決に向けた活動等を行っている。

そこで本委員会は、八千代市自治会連合会の活動、また、その活動の中で生じている課題等について情報を共有し、委員会及び委員の専門性の向上を図り、政策提言及び委員会活動の参考とすべく、懇談会を開催した。



6 懇談会概要

嵐委員長が司会を務め、会の冒頭、各出席者の自己紹介を行った後、八千代市自治会連合会会長から同団体の活動について及び市内自治会の現状と課題等についての説明がなされ、その後、フリートーク形式での意見交換を行った。

懇談内容としては、現在の市内自治会の加入率が49.4%と減少を続けていること、会員の高齢化、役員の成り手不足などの各地域共通の課題、また、道路問題、防災・防犯など、それぞれの地域が抱える課題等について、約1時間半にわたり活発に意見の交換が行われた。

その中で、一部自治会で導入が検討されているデジタル回覧板について、高齢者等の操作性に課題はあるものの、自治会業務の負担軽減のためだけでなく、時代の要請でもあることから、市が主導して取り組んでいただきたいとの意見、また、自治会の高齢化に伴い防犯パトロール等の活動が減少していることに加え、闇バイトによる強盗事件が市内でも発生したことを受けて地域への防犯カメラ設置の要望が高まっており、市が設置する防犯カメラの増設を検討していただきたい等の意見があった。

7 懇談会を終えて

会員数の減少や役員の成り手不足等の課題がある中で、デジタル回覧板をはじめとした自治会のDX化は、活動の効率化に向けて推進が求められる。その一方で、従来からの面と向かっての交流が減ることによってコミュニティの希薄化が進むことも考えられ、ソフトとハードのバランスを取りながら、今後も取組を進めていくことが必要と感じた。

今回の懇談会は、出席者からの忌憚のない貴重な意見、また、各自治会で行われている様々な取組を直接聞くことができ、大変有意義なものとなった。頂いた意見等を参考とし、今後の施策に生かしてまいりたい。